

### Scope 3 カテゴリー15 ( 投融資 )

業種	排出量 (t-CO <sub>2</sub> eq) <sup>*1</sup>				DQ <sup>*2</sup>		炭素強度 <sup>*3</sup> (t-CO <sub>2</sub> eq/百万円)
	総計	Scope1	Scope2	Scope3	Scope1・2	Scope3	
エネルギー	石油・ガス	1,872,800	449,883	52,873	1,370,043	3.0	3.0
	石炭	1,515	1,163	53	299	4.0	4.0
	電力ユーティリティ	817,141	523,748	22,754	270,638	3.8	3.8
運輸	自動車・部品	923,194	12,612	40,457	870,125	3.1	3.1
	トラックサービス	302,597	2,323	8,649	291,625	4.0	4.0
	鉄道輸送	83,863	9,222	18,174	56,467	2.3	2.1
	海上輸送	113,311	60,427	240	52,643	3.3	3.3
	旅客空輸	44,374	34,129	216	10,029	2.4	2.4
	航空貨物	141,300	105,203	705	35,393	4.0	4.0
素材・建築物	金属・鉱物	1,362,876	447,283	103,306	812,287	3.3	3.3
	化学	1,521,230	282,192	150,275	1,068,762	2.8	2.8
	建設資材	2,441,691	2,016,752	151,334	273,605	3.5	3.4
	資本財	7,379,525	326,810	218,411	6,834,304	3.5	3.4
農業・食料・林産物	不動産管理・開発	363,137	36,187	21,054	305,896	3.5	3.5
	農業	94,342	39,407	4,413	50,521	4.1	4.1
	飲料	15,280	1,478	1,590	12,212	3.4	3.4
	加工食品・加工肉	2,404,131	1,295,764	71,684	1,036,663	3.7	3.7
その他	製紙・非繊維品	466,287	134,665	62,026	269,596	3.0	3.0
		9,104,164	1,146,262	1,972,766	5,985,137	4.2	4.2
合計		29,452,756	6,925,511	2,900,979	19,626,266	-	-

\*1 排出量：融資先のGHG(温室効果ガス)排出量のうち当社の事業性融資に属する排出量。常陽銀行および足利銀行の事業性融資先を対象に算定を実施しました。

排出量の算定期式 =  $\Sigma$  (融資先のGHG排出量 × 種属係数(常陽銀行・足利銀行の融資額/融資先の資金調達額))

\*2 DQ(Data Quality Score)：GHG排出量データの品質を5段階で示した数値。1に近いほど品質が高く、5に近いほど複数値を多く使用しています。

排出量データは、GHG排出量算定期式を適用する「ボトムアップ方式」を採用(企業開示データやCDPデータを参照)し、データが得られない企業は、排出額数等を使用して推計する「トップダウン方式」を採用しています。

\*3 炭素強度：融資額1百万円当たりの「排出量<sup>\*1</sup>」

業種別炭素強度 =  $\Sigma$  (各業種に属する融資先毎の「排出量<sup>\*1</sup>」) /  $\Sigma$  (各業種に属する融資先に対する融資額)